

渡島・檜山支庁の気象

平成 21 年春（3～5 月）のまとめ（2009 年）

函館海洋気象台

平成 21 年 6 月 30 日

◎ 平成 21 年春（3～5 月）の天候 — 「高温・並雨・多照」

【気 温】

3 か月の平均気温は 5.4)～7.7℃で、（注） 平年差は+0.2～+1.2℃となり、厚沢部町鶉で平年並のほかは、平年より高かった。

【降 水 量】

3 か月の降水量合計は 101.0)～527.5mm で、（注） 平年比は 85～134%となり、渡島地方の観測点では長万部・八雲町八雲・木古内・七飯町大沼で平年並のほかは、平年より多く、特に函館市川汲は平年よりかなり多かった。檜山地方の観測点では今金で平年より少ないほかは、平年並だった。

【日照時間】

3 か月の日照時間合計は 508.4)～598.1 時間で、（注） 平年比 107～132%となり、函館市川汲・函館市美原・江差で平年より多いほかは、平年よりかなり多かった。

◎ 月ごとの概況

【3 月】高温・多雨・並照」

この期間の天気は、高気圧に覆われ晴れる日もあったが低気圧や気圧の谷の影響で雪や雨が降り、下旬は寒気が南下し気温は平年より低く経過した。

月平均気温は一部を除いて平年より高く、月降水量は平年並～平年より多く、月間日照時間は一部を除いて平年並～平年より少なかった。

【4 月】渡島地方「高温・多雨・多照」、檜山地方「並温・並雨・多照」

この期間の天気は、上旬と中旬は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。下旬は低気圧が次々と通り荒れた天気の日が多く、特に 26 日は大荒れで、渡島東部では下層に寒気が流入し雨から雪となった所もあった。

月平均気温は一部を除いて平年並～平年より高く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より多く、月間日照時間は平年より多かった。

【5 月】「高温・並雨・多照」

この期間の天気は、高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、低気圧や気圧の谷の影響でぐずつく日もあった。

月平均気温は平年より高く、月降水量は平年並～平年より少なく、月間日照時間は平年より多かった。

注：数値に、] や) が付く場合は、統計した期間に欠測が含まれていることを示す。

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）における
平成 21 年春（3～5 月）の各種資料

○ 気候表

	気温		降水量		日照時間	
	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	月合計 (mm)	平年比 (%)	月合計 (h)	平年比 (%)
函 館	7.4	+0.9 (高い)	256.0	121 (多い)	595.2	107 (多い)
江 差	7.5	+0.5 (高い)	256.5	113 (並)	528.0	111 (多い)

(注) 表中平年比（差）の括弧付の値は階級を示す。

○ 極値・順位更新表（統計開始以来 3 位までの記録）

月	要素名	順位	地点名	観測値	これまでの記録	統計開始年
3 月	なし					
4 月	4 月における、日降水量の多い方から	2	函館	59.5mm 26 日	58.9mm 1932 年 4 月 19 日	1873 年
	4 月における、月最大 24 時間降水量の多い方から	1	函館	63.0mm 26 日	58.0mm 1982 年 4 月 15 日	1971 年
	4 月における、日最小相対湿度少ない方から	3	函館	14% 19 日	15% 2009 年 4 月 17 日	1950 年
5 月	5 月における、日最小相対湿度少ない方から	1	函館	12% 19 日	12% 2003 年 5 月 6 日	1950 年

○ さくらの開花

今年のさくらの開花日は、3 月と 4 月にかけて気温が高めに経過したため、平年よりかなり早い開花となった。

	今季	平年差	前年差
函 館	4 月 25 日	8 日早	3 日遅

◎ 気象官署（函館）における
平成 21 年寒候期（平成 20 年 10 月～平成 21 年 5 月）の各種資料

○ 長期積雪（根雪）と霜の終日

長期積雪（根雪）の終日は、暖冬で降雪が少なく、平年より早かった。

霜は、5 月中旬の低温の時期で終日となった。

	長期積雪（根雪）の終日			霜の終日		
	今季	平年差	前年差	今季	平年差	前年差
函 館	3 月 8 日	6 日早	2 日早	5 月 16 日	11 日遅	4 日遅

○ 月別および寒候期降雪量の合計

11月上旬に冬型の気圧配置となり、その後は周期的に発達した低気圧の接近や通過により雪が降ったが、冬型の気圧配置が長続きすることがなく、大雪なることはなかった。4月の下旬に低気圧の影響で雪が降ったが積雪とならなかった。

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	10月～5月
函館	降雪量 (cm)	—	36	88	88	79	50	—	—	341
	平年比 (%)	—	120	98	74	78	94	0	—	86
江差	降雪量 (cm)	—	11	63	94	36	16	—	—	220
	平年比 (%)	—	73	84	78	36	30	0	—	60

注) :10月と5月は、平年の降雪量が少ない(函館の10月は0cm、それ以外は「なし」)ので平年比を求めている。

:数値に、] や) が付く場合は、統計した期間に欠測が含まれていることを示す。

◎ 異常気象および気象災害発生状況

<p>4月26日</p> <p>【渡島地方】</p> <p>強風害、積雪害、海上波浪害、沿岸波浪害</p>	<p>低気圧が日本海と三陸沖を発達しながら北海道に接近した影響で、東風が強くなり、住宅の屋根のトタンが剥離し送電線に絡み停電などの被害が発生した。また、低気圧の移動に伴い風が北よりに変わったことで、下層に寒気が入り、雨から雪に変わったところもあった。</p> <p>住宅被害(住宅一部損壊5棟)、陸上交通(江差線など運休2本、遅延6本、部分運休4本)、海上交通欠航(函館-青森・大間8便)、航空機欠航(函館-丘珠・千歳など6便)、道路通行止(函館-恵山間 高波のため一部通行止)、停電(松前町1,700戸:強風、函館市32戸:強風、森町30戸:積雪と強風)、農業被害(北斗市、知内町、七飯町、森町で強風や積雪のためビニールハウス倒壊やハウス内農作物に被害が発生した。</p>
--	---

◎ 気象経過図 (2009. 3. 1~2009. 5. 31)

地上気象：2009年3月1日-2009年5月31日

函館

江差

